

上越市中小企業者チャレンジ応援事業補助金 活用事例

R2.10.30現在

申請者	業種	事業区分	事業概要	主な補助対象経費
A	製造業	事業継続のための新たな取組	大型機器を販売するにあたり、従来であればデモ機を活用してお客様立ち合いのもと試験を行っていたが、感染リスクが要因となりお客様の立ち合いができなくなったことから、360°カメラを導入し、試験の様子をお客様の見たい角度からライブ配信するサービスを始める。	・360°カメラ購入費
B	飲食業	事業継続のための新たな取組	新型コロナウイルスの感染拡大により、来店客が激減している。売上を確保するため、ランチ営業を新たに始め、ウィズコロナに備える。	・ランチメニュー表の作成費 ・ランチ営業のPRチラシ作成費 ・チラシのポスティング料
C	小売業	事業継続のための新たな取組	新型コロナウイルスの影響で需要が高まっている商品の専門店を新たに開店することで、既存店舗とは異なるターゲット層を取り込むことにより、売上を確保し、経営の安定化を図る。	・新装開店工事費
D	小売業	事業継続のための新たな取組	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、お客様のお店の調べ方や来店の方、購買方法が変化してきている。ウェブの使用頻度が高まっている中、新たにECサイトや来店予約システムの構築等、ウェブサイトの機能を強化し、新規顧客獲得及び経営の安定化を図る。	・ECサイトの構築費 ・来店予約システムの改修費 ・レスポンス対応改修費
E	製造業	販路開拓のための新たな取組	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、対面での営業活動が難しくなったことから、会社のPR動画を作成するとともに、Web商談システムを構築し、新たな営業ツールとする。	・動画作成費 ・Web商談システム導入費
F	小売業	販路開拓のための新たな取組	新型コロナウイルスの影響で来客が減って売上が減少している。収束が見通せないため新たに訪問販売を始め、売上を増加させる。	・営業先リスト・PR資料の作成等委託料
G	卸売業	新商品・新サービスの開発	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、主要取引先である飲食店や旅館からの発注が激減し、食材の廃棄ロスが大量に出ているので、真空包装機を導入し、食材の日持ちを向上させ廃棄ロスを削減するとともに、日持ちのする加工品を開発し、新たな売上の柱とする。	・真空包装機購入費
H	小売業	新商品・新サービスの開発	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、観光客の大幅な減少に伴い、売上が激減し今後も見通しが立たない。このため、柱となる商品を開発し、売上の向上ひいては経営の安定化を目指す。	・試作に係る材料費 ・商品パッケージイラスト制作費 ・広報販促費